

20th Symposium on Transport Policy Studies

Port of Busan

2006. 11. 28

BPA

釜山港灣公社
BUSAN PORT AUTHORITY

釜山港灣公社の設立

中央政府



政府所有の港灣資産の出資

公共企業、BPA

- '03.5.29. : 港灣公社法の制定
 - '04.1.16. : 釜山港灣公社(BPA)の設立
(韓国最初の港灣公社)
- 資産 : 2006年現在 US\$ 4 billion



釜山港湾公社の特徴

民間企業の経営方式

独立採算制の適用

人事権の独立



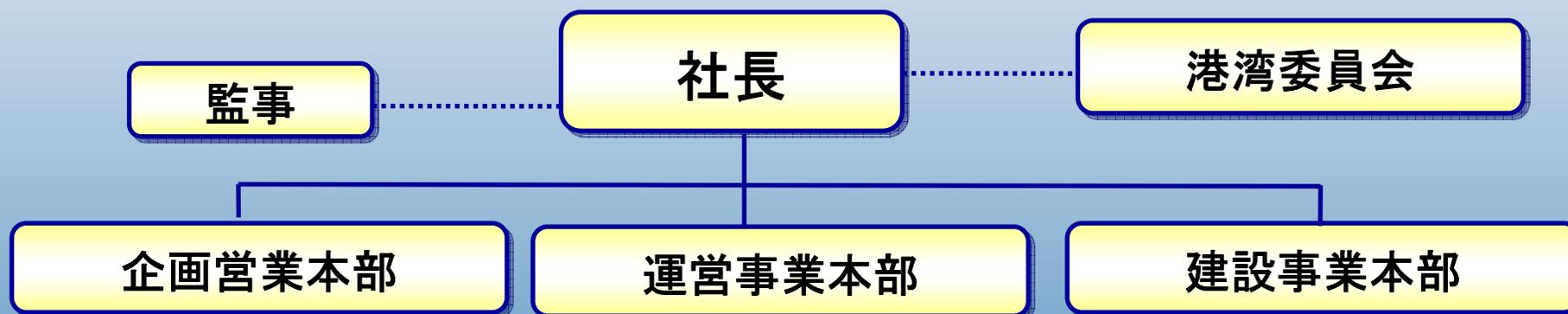
変化する環境に適期に
対応可能

サービスと生産性の効率強化

公共利益と利潤創出活動の
調和

釜山港湾公社の組織

人事経営システム

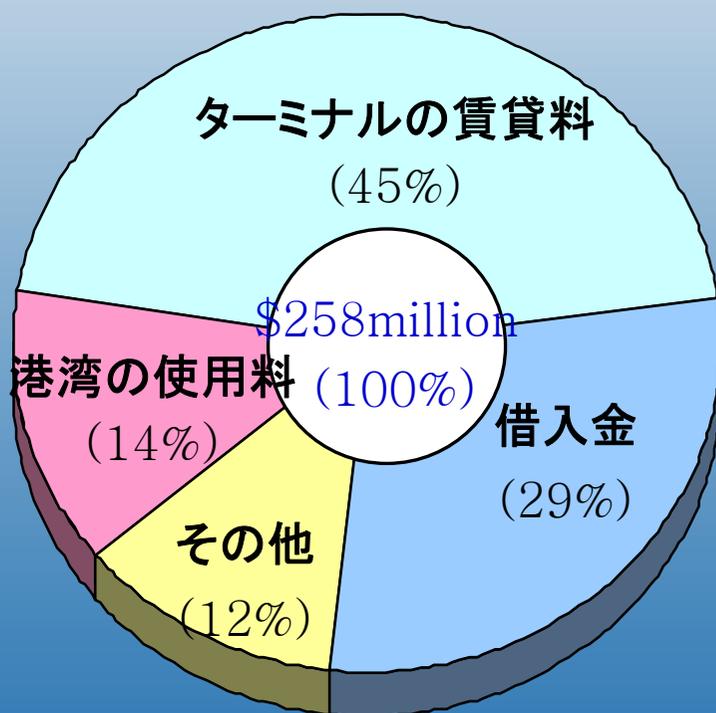


◆ 港湾委員会

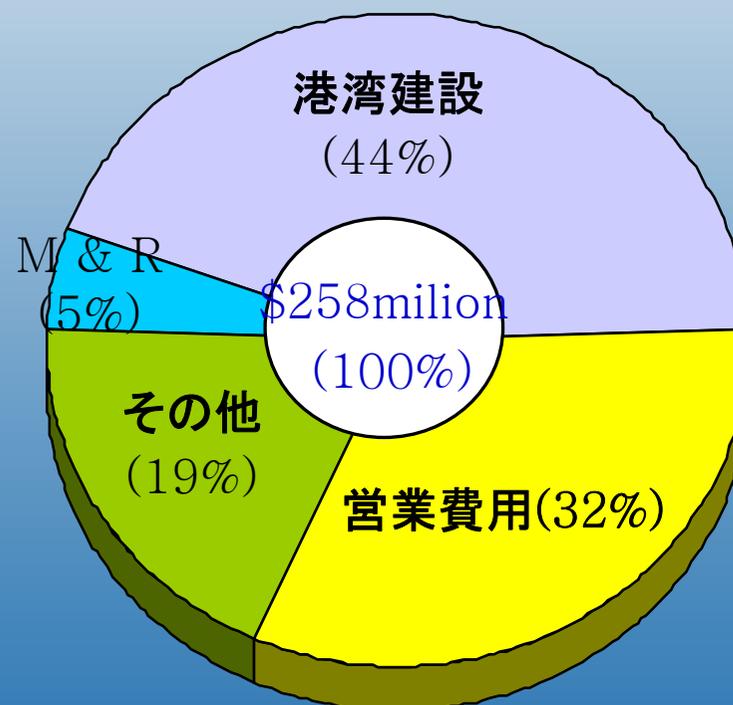
- ◆ 最高の意思決定機構
- ◆ 11名の委員（非常任）

2006年度の釜山港湾公社の予算

収入



支出

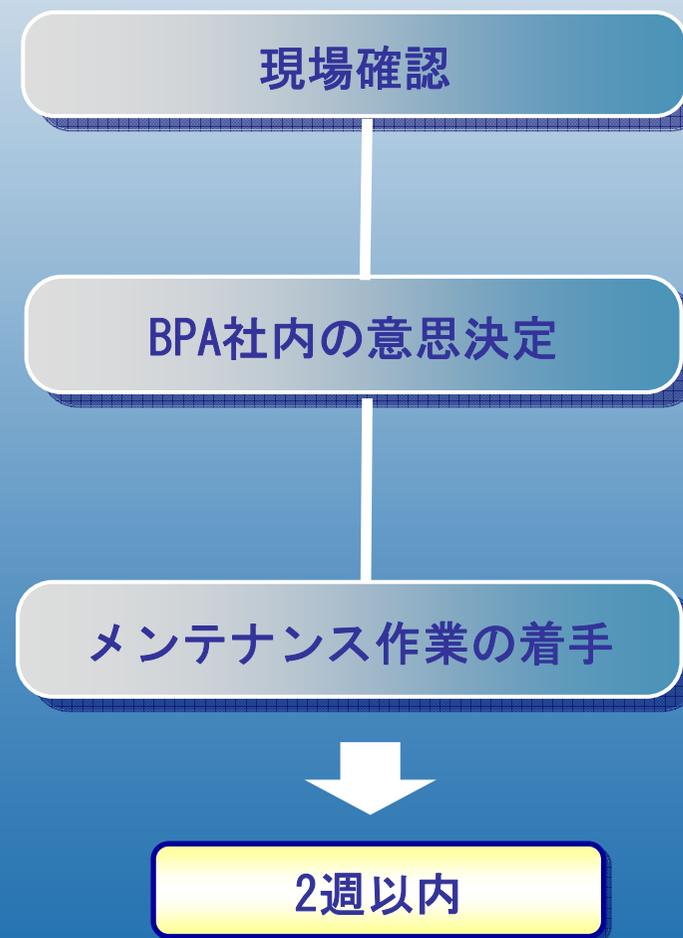


ファースト-トラック (FAST Track) システム

[中央政府]



[BPA]



釜山港湾公社の事業拡大

現在の役割

- 釜山港の運営と管理
- 港湾開発
- 港湾施設のメンテナンス

役割拡大

- 水域管理
- 海外港湾開発及び投資

政府(海洋水産部)

- 国家港湾政策
- 海洋環境
- 港湾の保安
- 船舶の登録, 海技免許の交付等

コンテナ取扱量の推移

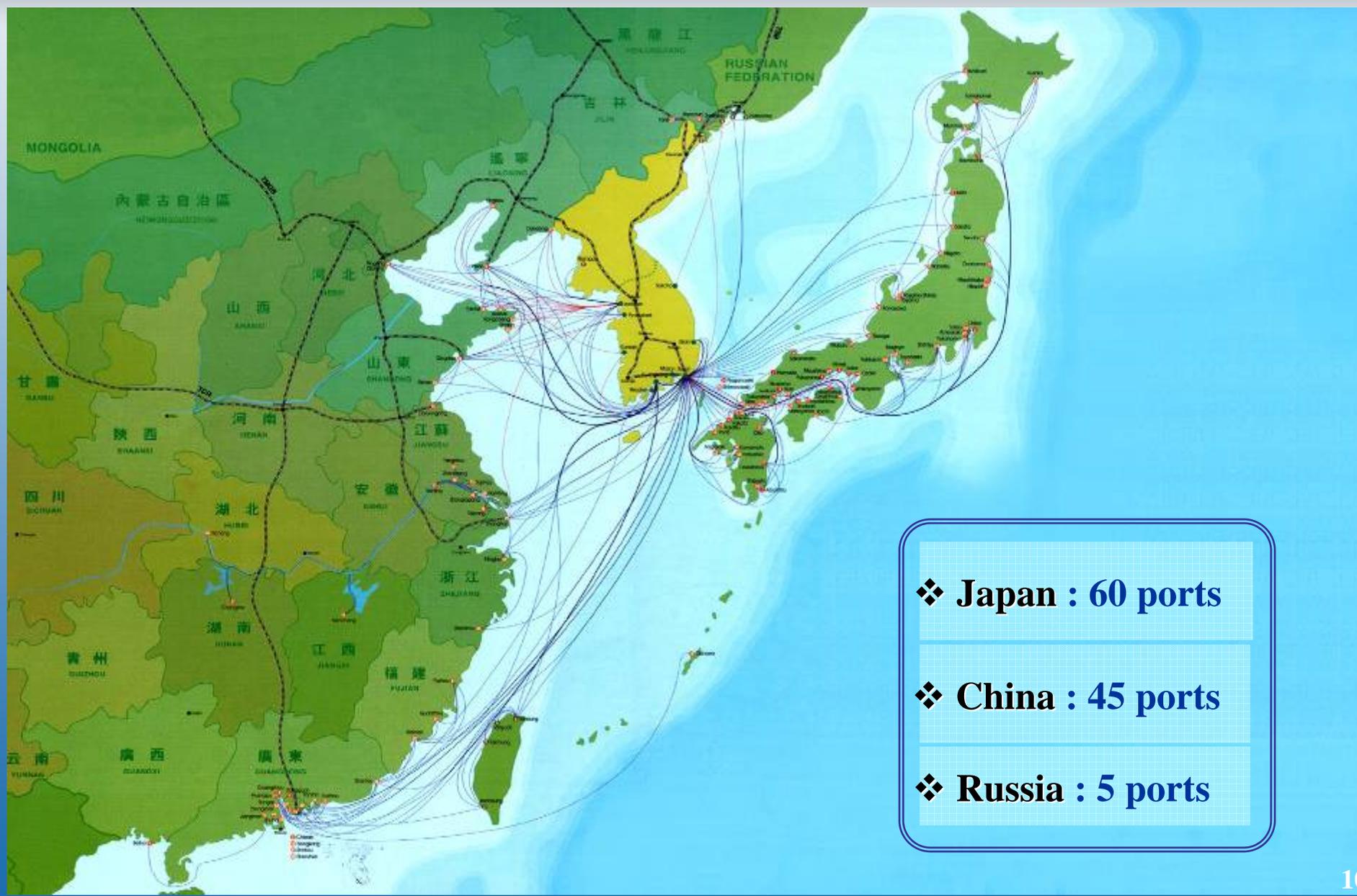
(単位 : 1,000 TEU)



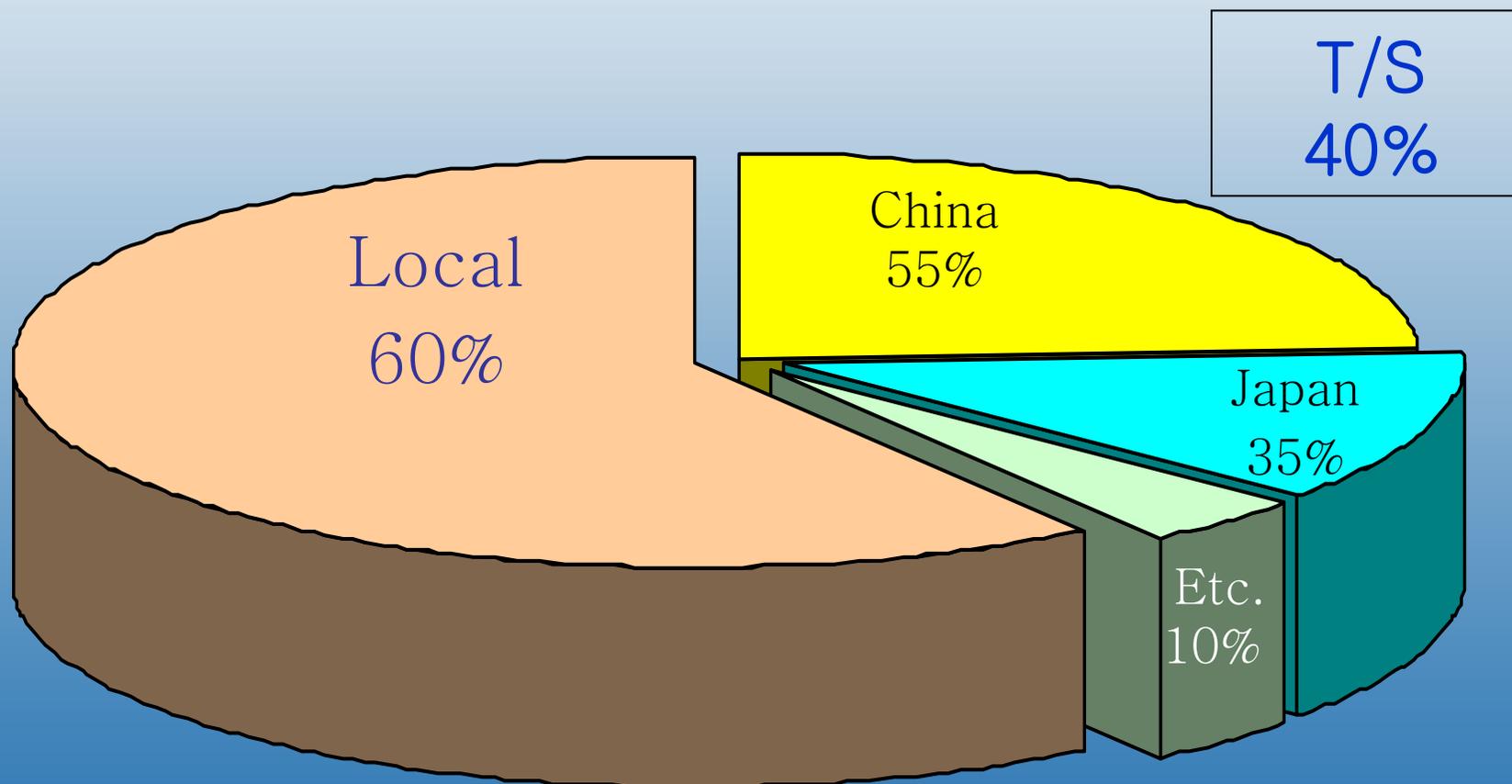
釜山港のメリット

- I. 最適な位置と充実したフィーダサービス
- II. バランスのとれたLocal & T/S貨物量
- III. 大水深の港湾
- IV. 競争力ある港湾費用
- V. 港湾の保安
- VI. 安定した労働供給

最適な位置と充実したフィーダサービス



安定的な貨物量



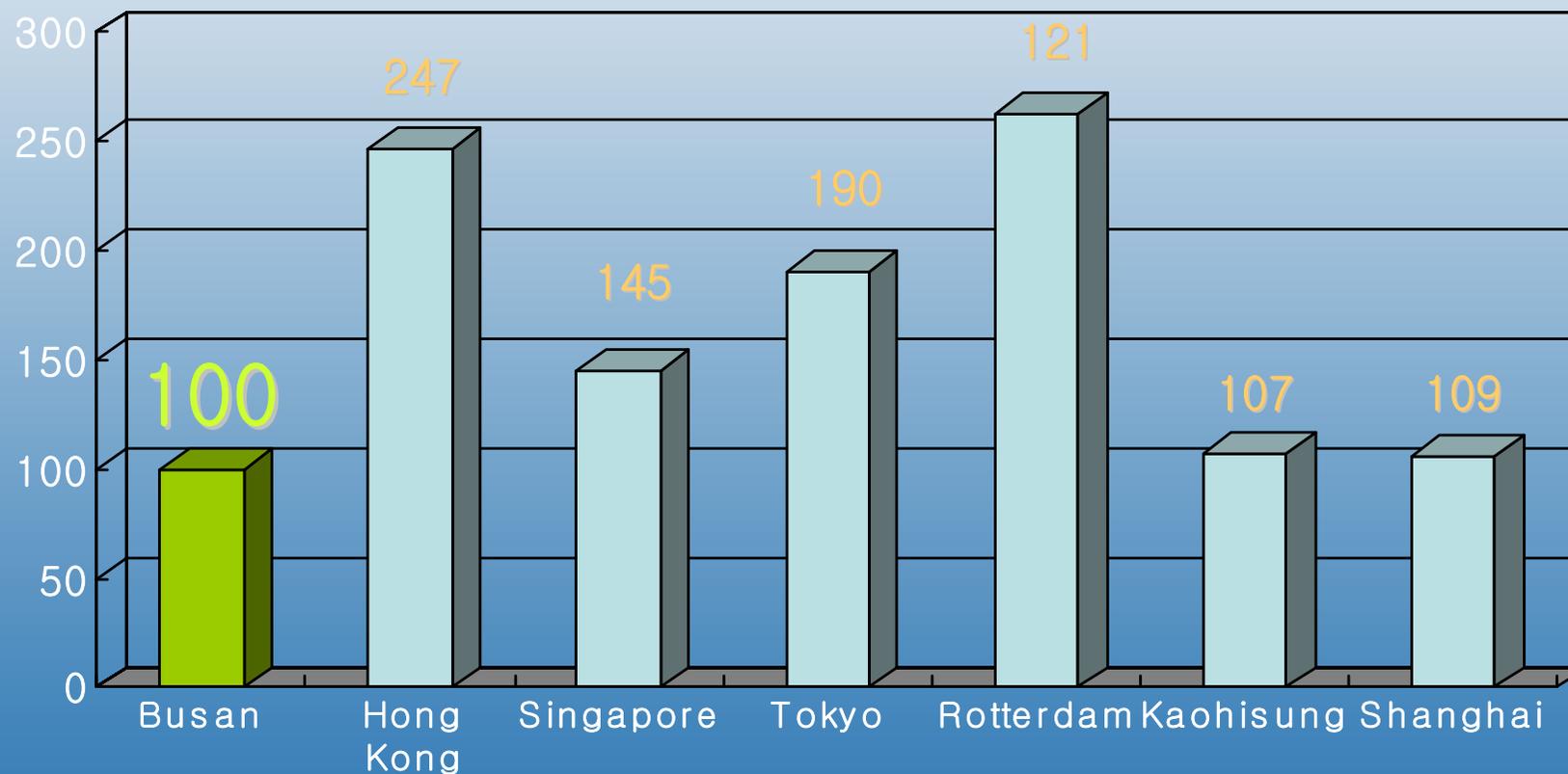
天恵の大水深港

❖ 9,600TEU級の船舶 CSCL “Xin Los Angeles”



水深 : 15~16m

港湾費用の競争力



T/S 貨物に対するインセンティブ: US\$ 12 million (2005)

※ Source : KMI 2004

港湾の保安(ISPS)

- ❖ ISPSの実行
- ❖ 完璧な保安
- ❖ U.S. Coast Guardの評価 : ISPSコード1等級



安定した労働供給

- 労働組合、運営会社、政府の
港灣平和宣言(2004.4.7)
- 港灣労働組合の民営化
(2006.11.17)
- 365日24時間の安定した港灣作業



激変する港湾環境

- I. 北東アジアのコンテナ貨物量の増加
- II. 中国の港湾拡張
- III. コンテナ船の大型化

北東アジアのコンテナ貨物量の予測



北東アジアの
貨物量の占有率



※ Source :Drewry (2006)

北東アジアの港湾開発計画

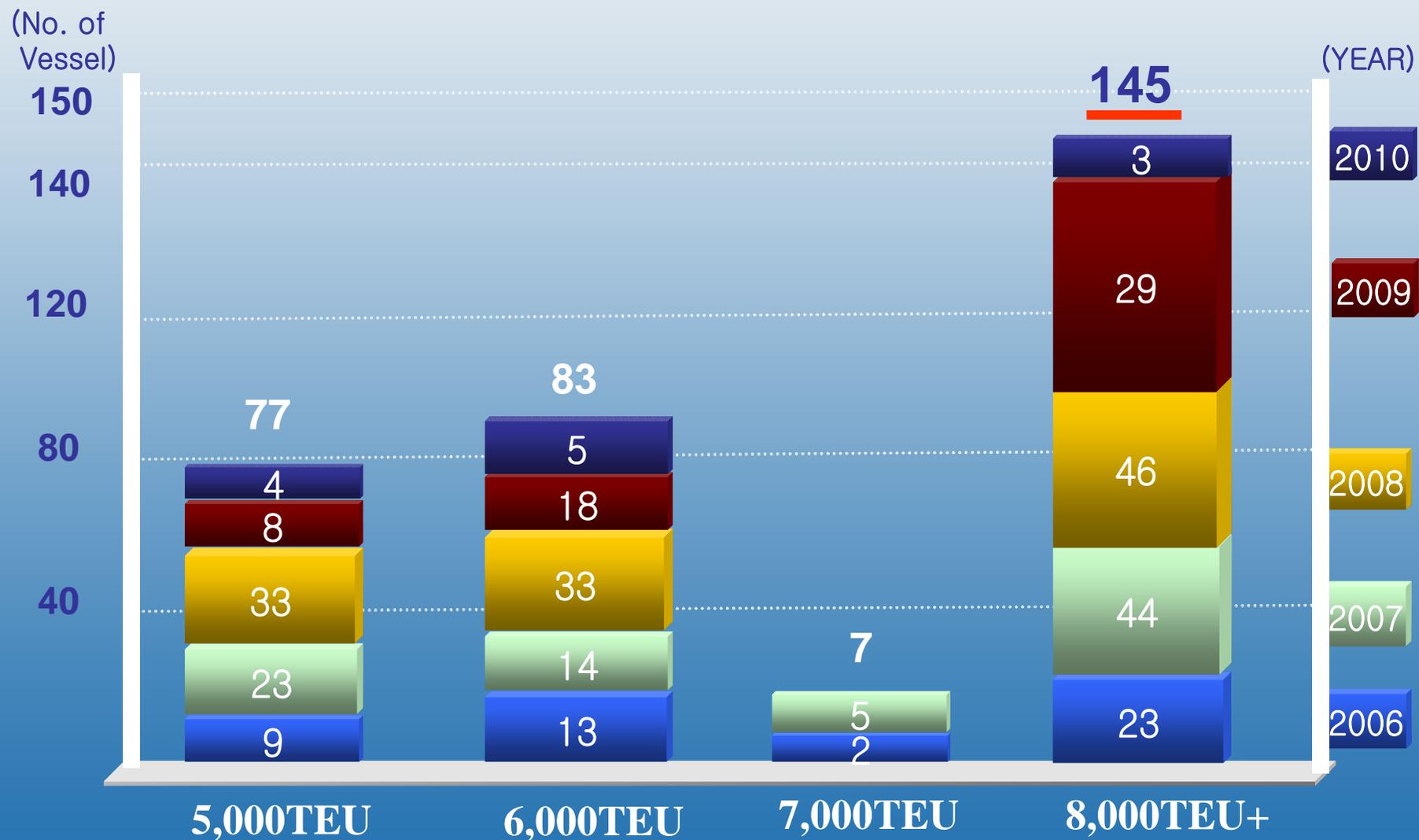


北中国の港湾のコンテナ取扱量



* Source : Ports' Website, etc.

VLCV & ULCVの建造計画



※ Source :Drewry (2006)

Ultra Large Container Vessel

❖ 11,000 TEU Vessel “Emma Maersk”



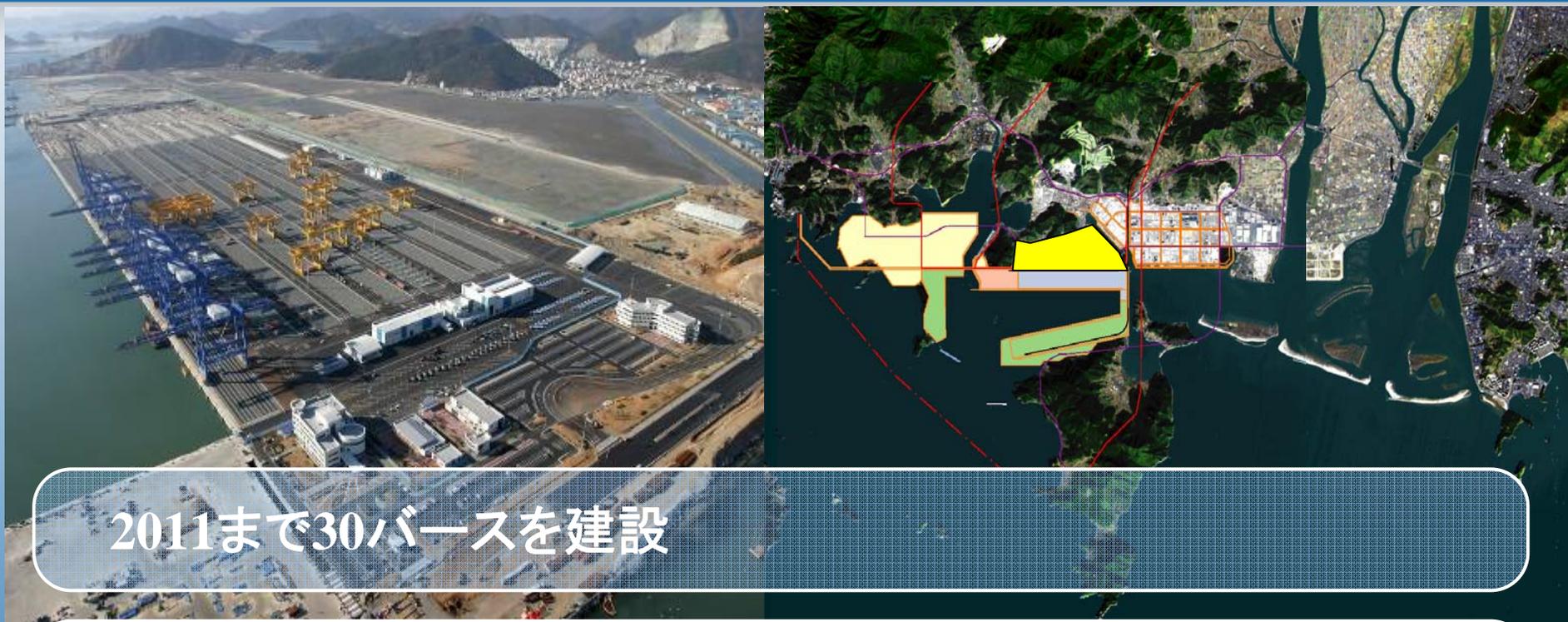
釜山港湾公社の開発計画

- I. 釜山新港の建設
- II. 背後物流団地の開発
- III. サービスと生産性の向上
- IV. 一般(在来)埠頭の再開発

1. 釜山新港の位置



釜山新港の建設



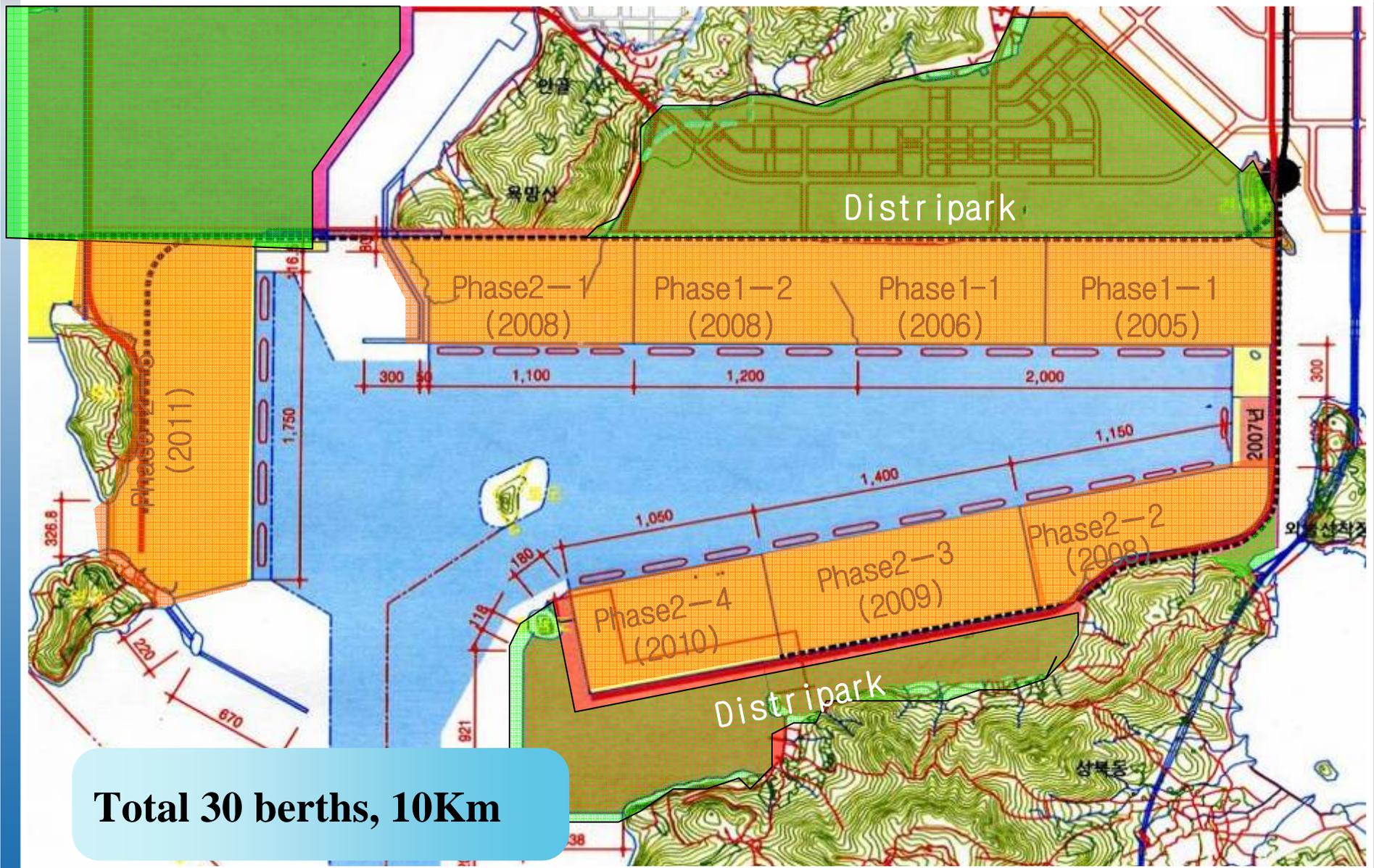
2011まで30バースを建設

水深 16 ~ 17 m

貨物処理能力 : 年間 15 million TEU

総 11 million m² の背後物流団地 (FTZ)

建設計画



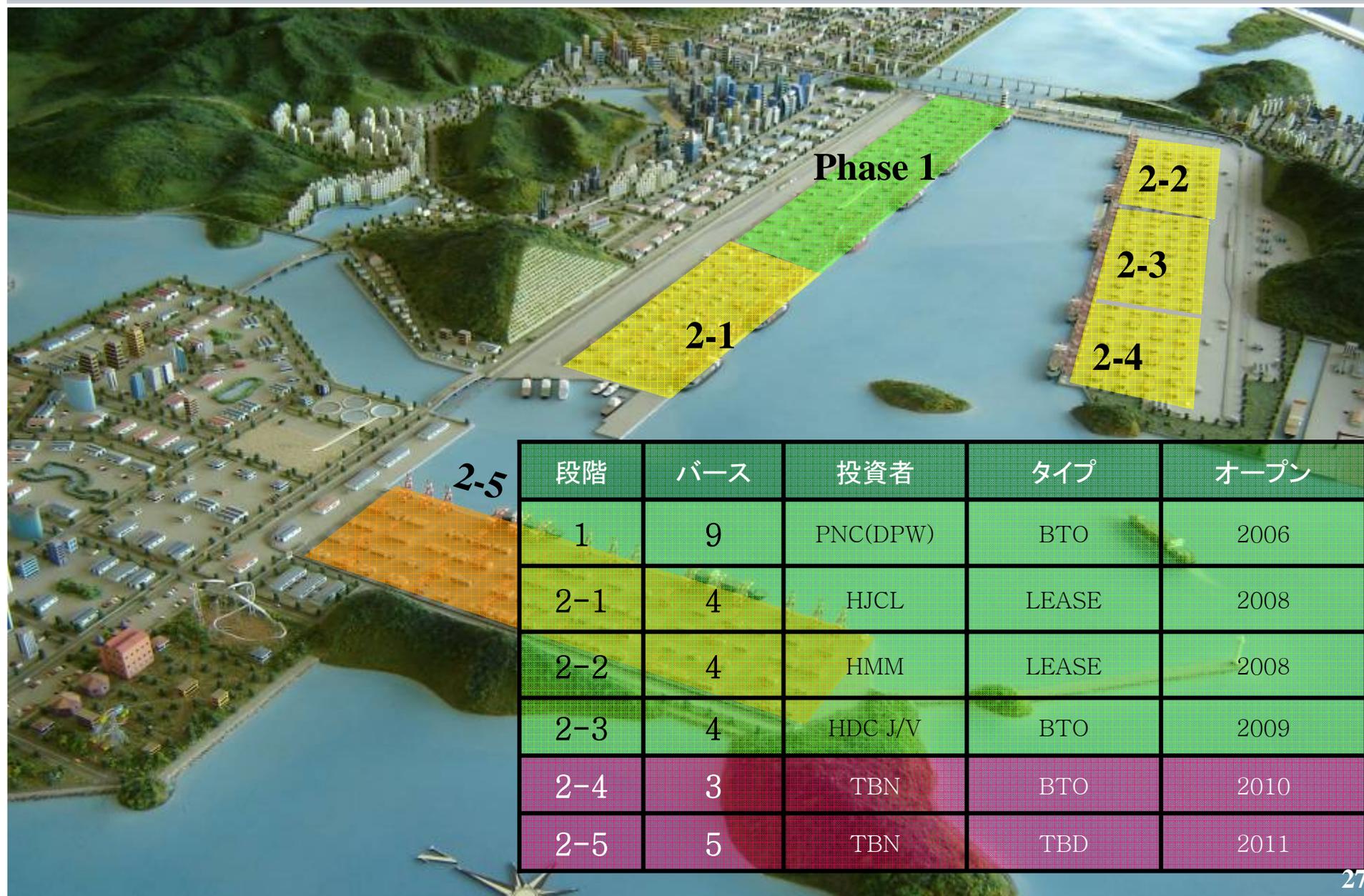
Total 30 berths, 10Km

ターミナルの運営

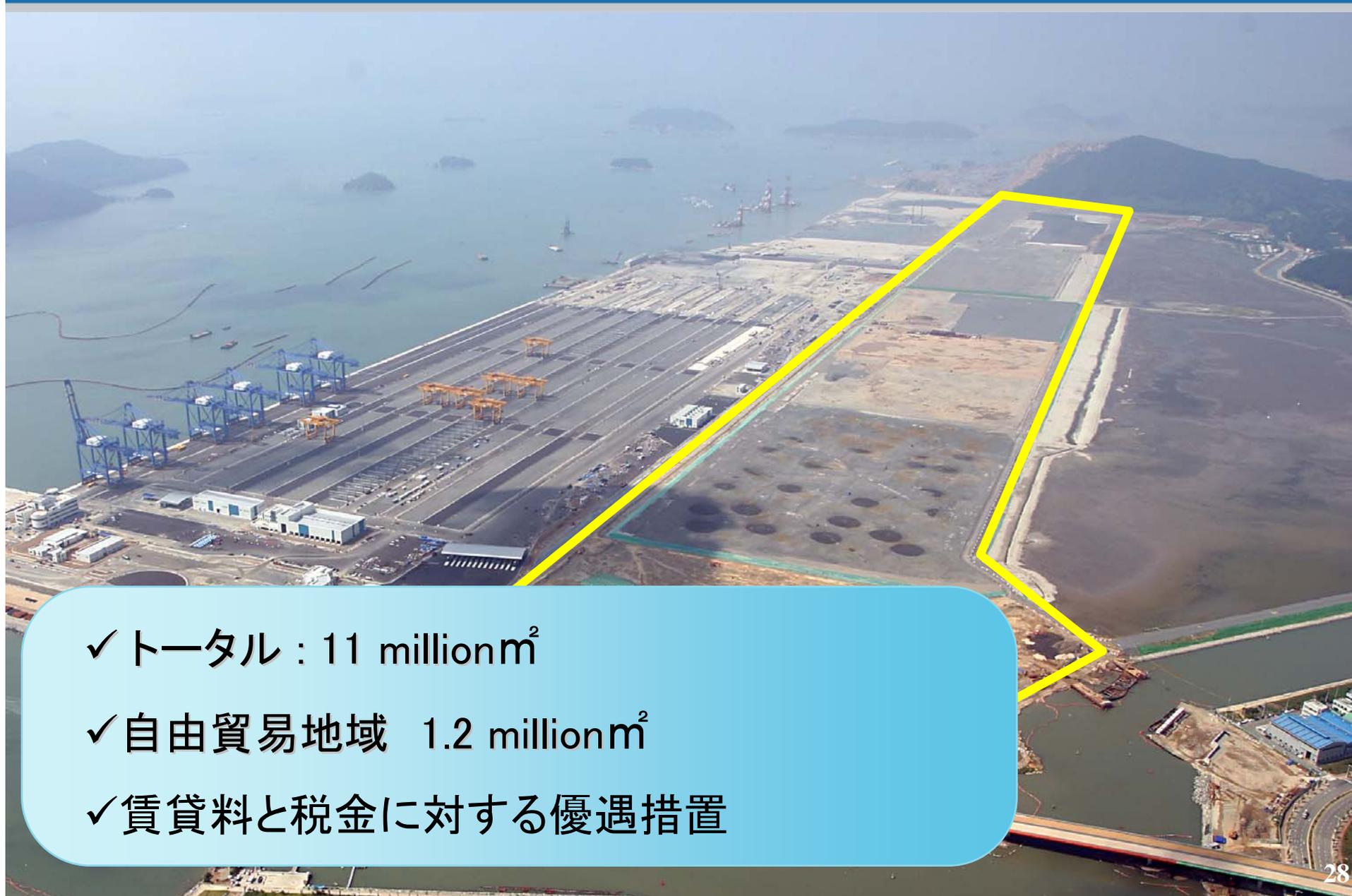


- ❖ 3 バース (1200m)
- ❖ 9 Quay Cranes
 - Outreach : 65m (22 Row)
 - Rail Span : 42.7m

ターミナルの投資者と運営会社

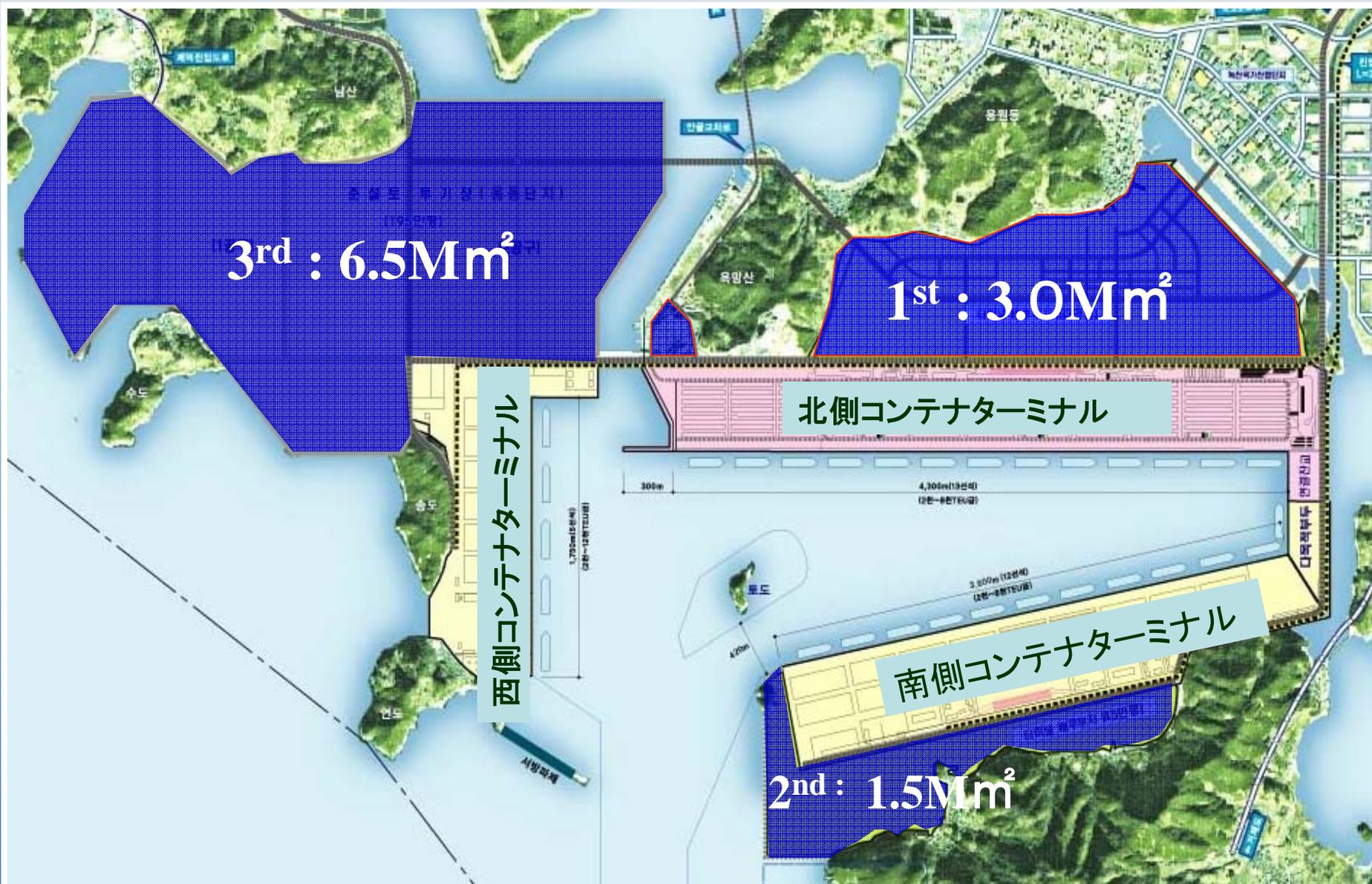


II. 背後物流団地の開発



- ✓ トータル : 11 million m^2
- ✓ 自由貿易地域 1.2 million m^2
- ✓ 賃貸料と税金に対する優遇措置

背後団地の開発計画



背後物流団地(FTZ)に対する優遇措置

釜山新港



Terminal

Distripark

❖ 賃貸期間と条件

- 賃貸期間 : 最長 50年間
- 賃貸料 : 48cents / m² / 年

❖ 直接税

- 最初の3年間 100%免除
- 以降2年間 50%減免

❖ 間接税

- 無関税
- 付加価値税減免など

III. 生産性とサービスの向上

生産性 : GBP 61 \longrightarrow 100以上

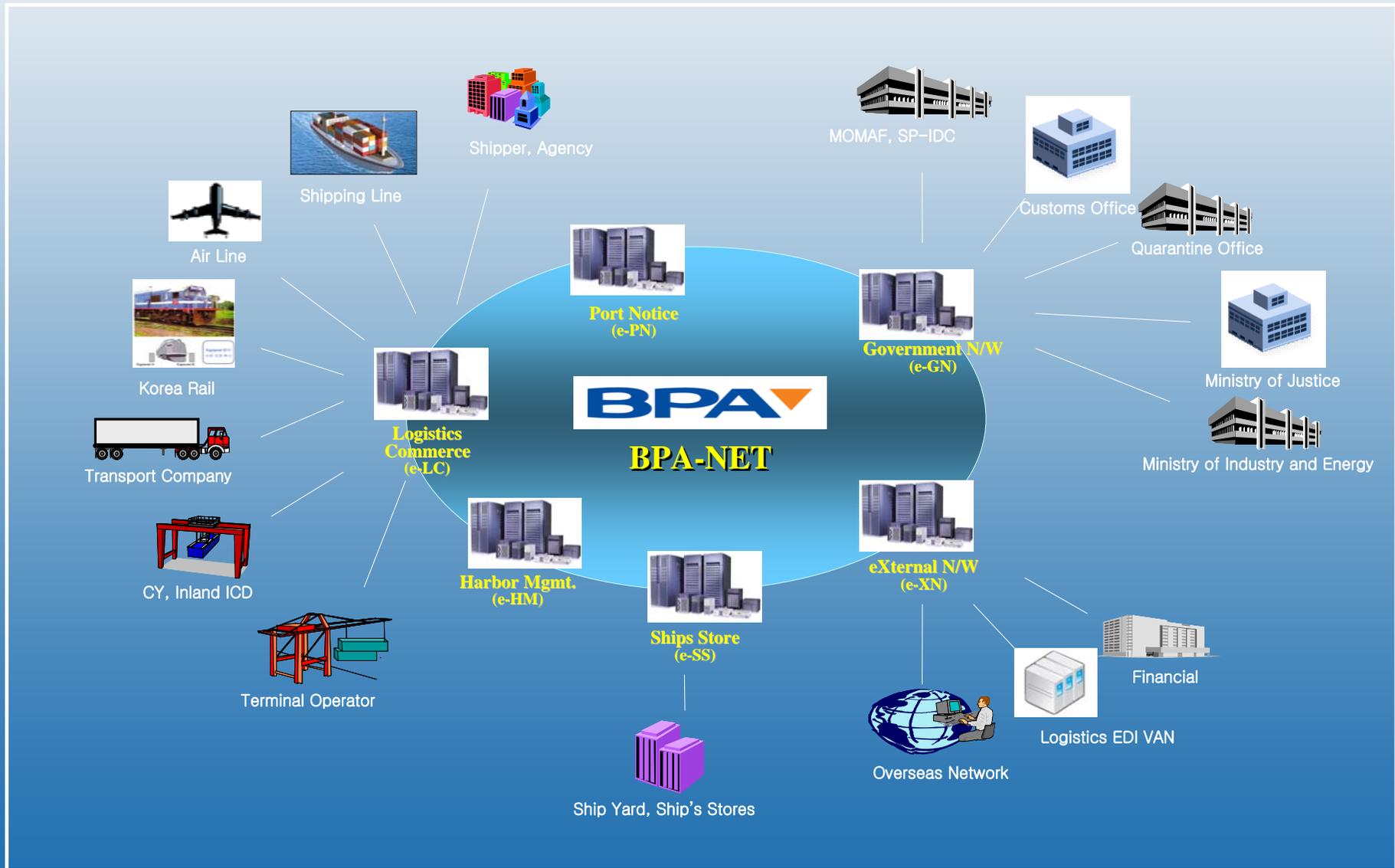
- ◆ C/C 追加導入(2.7 \rightarrow 4 基 /1 バース当)
- ◆ コンテナヤードの拡充
- ◆ C/C Single Spreader \rightarrow Twin Spreader

効率性: サービスの改善

- ◆ ターミナル運営会社の合併
- ◆ ヤード運営の自動化
- ◆ コンテナ情報認識のためのRFID技術の適用
- ◆ BPA-Netの開発
 \rightarrow One-Stop Service



BPA-NETの概念図



港湾の相互協力

➤ IAPH

➤ 姉妹港湾

- Osaka
- Rotterdam
- Shanghai
- Los Angeles
- New York / New Jersey
- Seattle
- South Hampton

➤ 日本の港湾

IAPH、その他の港湾との協力



IAPH



Rotterdam



Shanghai

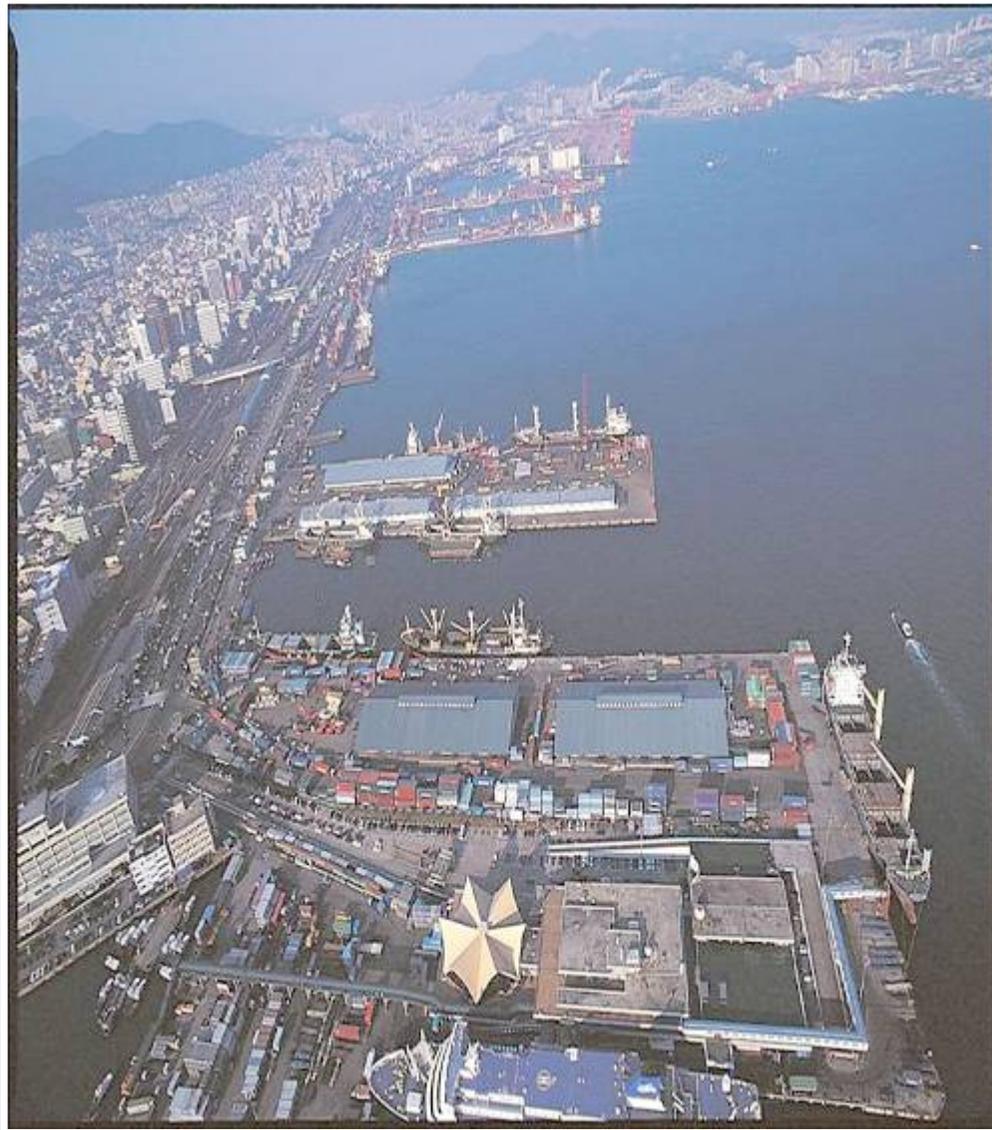


Los Angeles

日本港湾との協力



IV. 一般埠頭の再開発



1~4埠頭、中央埠頭

CY 地域 : 1.2 million m²

多目的埠頭

釜山港のコンテナ取扱量の
21%を処理

再開発の基本構想



海上観光地区

- ウォーターフロント公園
- 旅客ターミナル
- カルチャーセンター

商業地区

- 海辺住宅地
- レジデンス・ホテル
- ショッピングセンター

建設中のクルーズターミナルの鳥瞰図



再開発地域の鳥瞰図



釜山港のビジョン

- 北東アジアのゲートウェイ
- 多機能、高付加価値の港湾
- ツーリストに魅力のあふれる港湾
- 保安性と生産性の優れた港湾

ありがとうございます。

■釜山港湾公社HP:

<http://www.busanpa.com>

■お問合せ先:

釜山港湾公社 (BPA)

日本代表部 陳奎昊 (Gyoo-Ho、JIN)

E-mail : khjin@busanpa.com